

BIND

vol.16
2019.11.8
発行



い け だ し ろ う 池田 史郎

工 事 部 総 合 職 長

1973年(昭和48年)に大日成鉄筋工業株式会社(1988年ダイニッセイに社名変更)が設立されるより前の1969年(昭和44年)、その前身となる「鉄筋グループ」に加わった池田史郎。長兄、誠を追いかけて熊本から出てきて、15歳で就職したのだった。以来およそ50年、鉄筋工事一筋。現在は総合職長を務めている。これまでの軌跡を振り返って、仕事をするうえで心がけていることなどについて話を聞いた。

ユ ー テ イ リ テ ィ ー 職 長

基本的には総合職長として担当する現場全体の管理を行っているが、現在は「弟子」である高波夏樹が総合職長を務める大規模工事、**「**で図面作成を中心にサポートに回っている。

ダイニッセイの施工図作成は、基本的に施工図担当者が描くことが多い。しかし池田は長年、自分で描くことが多かった。**「**もスラブと壁は、池田が現場で施工図を描いている。「柱や梁と違って、細かいスラブや壁は、現場の状況を常に把握できる者が拾った方が手っ取り早いんじゃないかな」。というが、誰にでも出来る簡単なことでは無いようだ。

10代の頃から先輩達が描いた図面を見ながら、拾い方を学んできた池田。長年の積み重ねてきたその技術に対する評価は高い。「史朗さんの図面は見やすい。間違いがなく組立てやすい」また「作図のスピードは信じられないほど早い」とも。

CADに負けない 手描き施工図

現在、作図はCADが主流だが、池田はパソコンを使えない。今も手描きだ。「パソコンが使えないことは自慢できることでは無いけど...」。ずっと職人をやってきたから。特に壁やスラブは、躯体図と構造図を見ただけで、どういう風に鉄筋を拾えばよいか？頭の中に浮かんできます。あとは組立てる人が見やすいように、丁寧に描き出していくだけ」

ダイニッセイでは施工図の分業が進んでいるが、「若い職長も、現場で図面を広げて簡単に拾えるぐらいのスキルは身につけて欲しい」と言う。

どんな現場も 達成感と同じ

職長として40年以上、数多くの現場を経験してきた。初めて大規模工事を担当した時は大変だった、と振り返る。それまでの工事では作業を一つづ

つ順番に行っていたが、大型工事では同時に複数箇所の色々な作業を進めなければならぬ。今は大型工事も当たり前のようにこなしているが、その当時は人員の割り振りなど、頭を抱えていたものだ。

もちろん、小規模の工事も違う難しさがある。思い返すと、特に若い頃に担当した小規模工事は苦しんだ分、達成感は大きかった。規模の大小にかかわらず、トラブルなく順調に進めることができると楽しさを感じられる。これが仕事の醍醐味なのかもしれない。

経験豊富な池田が「今までで一番難しかった」、と忘れられないのは「**総合体育館**」だ。卵型をしていて、縦にも横にも膨らんでおり、柱がすべて斜めに交差する特徴的なデザインで、非常に難しかった。皆で力を合わせ、見事に組み上がった時の達成感と安堵感は忘れられない。

大切なのは、 安全と コミュニケーション

「40年以上職長を務めてきて、重大な事故を出さなかったことは良かったと思う」と、池田は成果を語る。最優先すべきことは、怪我をしないこと、事故を起こさないことだと考えている。現場で働く仲間達には、とにかく安全に作業してほしいと願ってやまない。

また、協調性を重視してコミュニケーションをとることも欠かせない。これまでに意思の疎通がうまくいかずに言い合ってしまった場面もあったが、そういうときは険悪な空気になり、本当に気分が悪くなってしまった。自分の意見を主張するばかりでは良くない。監督陣や自分の部下、他の職種の人とも連携してはじめて現場が成り立つのだ。

会社を代表して

鉄筋工事の職長にとって、考えられる最高の評価である大臣顕彰を、池田は2度受賞している。平成10年に建設大臣顕彰「建設マスター」、平成19年に厚生労働大臣顕彰「セーフティマスター」である。

さらに平成28年春の叙勲にて、何と「瑞光単光章」受賞の栄に欲した。この時は総勢100名で、大々的に祝賀会を開催した。「本当に運がいいんです。ダイニッセイが多くの人に評価されて、たまたま条件が合って、会社代表で自分が頂いたようなものです。」と照れ臭そうに「皆のおかげ」だと繰り返す。

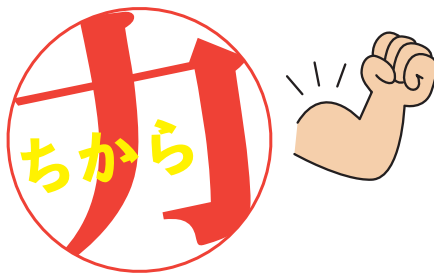
求められる限り

「これからもずっと現場で職長を務めていきたい」というこだわりは特にない。「後輩たちがさらに実力をつけて、自分を追い越していくことは、むしろ嬉しい」という池田。「若手職長のサポートに回ってもいいし、施工図を担当してもいいし、手描きですがね」。

「自分の感覚が会社に追いつかなくなったら駄目だなという気にもなってくるけど。まだまだやれるかな...」とも話す池田だが、会社に求められる限りは働き続けようと意気込んでいる。その想いを胸に、これからも力強く歩み続けていく。



現場の



他の現場では何を取り組み、どのようなことに気をつけて仕事しているのでしょうか。異なる現場で働く仕事の様子を、今回は告瀬さんにお伺いしました!



告瀬さん
に聞く!

工事部
告瀬 慎太郎
(つげせ しんたろう)

プロジェクト概要

44階建てのマンションを建設しています。乗り込みから着工まで1年半かかる大掛かりな工事です。作業員が10人から15人ほどいます。



気をつけていること

鉄筋の施工ミスがないように確認を徹底しています。組み上がったあとに再度チェックすることで、ミスをしないという意識も作っています。

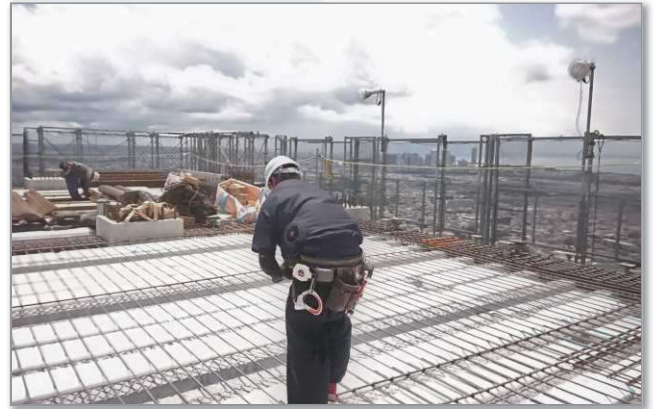
現場での苦勞

建物が高くなるにつれ直射日光がきつく暑い夏は苦勞します。休憩をこまめに取ったり、体を冷やし、水分塩分を取ることで熱中症にならないように備えています。現在は空調服(背の部分にファンがついた服)を使用しているため、多少涼しいですが、気温が40°近くなると暑いものは暑いです。



嬉しいこと、楽しいこと

建物ができあがっていく過程を見られる達成感があります。仕事仲間はみんな良い人たちなので、毎日が楽しいです。現場で働き始めてから知り合いましたが、年代が近い人が多くてコミュニケーションは親密です。プライベートで飲みに行くのはもちろん、色んな所へ遊びに行きます。最近では車で海に行きました!



活躍している人



鶴田 倂さん(つるた やすし)
優しくて冗談も言うおちゃめな鶴田さん。いつもわかりやすく指導してくださりありがとうございます!



宮原 雅敏さん(みやはら まさとし)
現場で一番長く一緒にやっています。年も近いので、わからないことがあっても相談しやすく、助けてもらっています!

意気込み

無事故で着工します。そのためにも、点検確認の徹底を大切にしたいです!

社員旅行特集

今年の社員旅行が皆さんにとってより
楽しいイベントにするべく、
房総半島について特集しました！
たくさんの方々のご参加をお待ちしています！

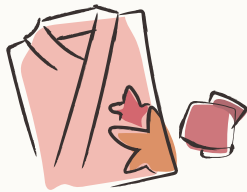


社員旅行 行程表

12月7日(土)

ダイニッセイ 出発

↓
宿泊 「満ちてくる心の宿 吉夢」 宿泊



12月8日(日)

観光 誕生寺

↓
買物 潮騒市場

↓
昼食 房総美味しいもの屋 藤よし

↓
観光 濃溝の滝

↓
ダイニッセイ到着



房総半島



房総半島とは

東京から気軽に足を運べる
アクセスの良さでありながらも、
自然豊かでリゾート感あふれるアーバンリゾート。

そんな房総半島には、
ここだけでしか見られない絶景スポット、
有名なレジャースポットなどの
人気の観光スポットがたくさんあります。
さらには、太平洋の恵みをたっぷり受けた
グルメもこの土地の魅力の1つです！



満ちてくる心の宿 吉夢

夕日百選に選ばれるほど美しい絶景を愉しめる「天空庭園風呂」を誇る旅館。地上35mの露天風呂からは美しい太平洋を一望できます。温泉の泉質は疲労回復、ストレス解消の効能がある炭酸水素塩泉。そんなお風呂に入れば、普段の仕事はすっかり忘れてリラックスできること間違いなしです。



誕生寺

日蓮聖人降誕の地を記念して建立された、日蓮宗の大本山。日蓮宗を開いた日蓮聖人は、千葉・鴨川市で漁師の子として生まれました。誕生寺には幼少期の日蓮像や、本堂と祖師堂に安置されている中世期の「木造日蓮聖人坐像」など、ゆかりの建造物が多く見られます。厳かな空気が満ちる山内を散策しながら、その歴史に想いを馳せましょう。



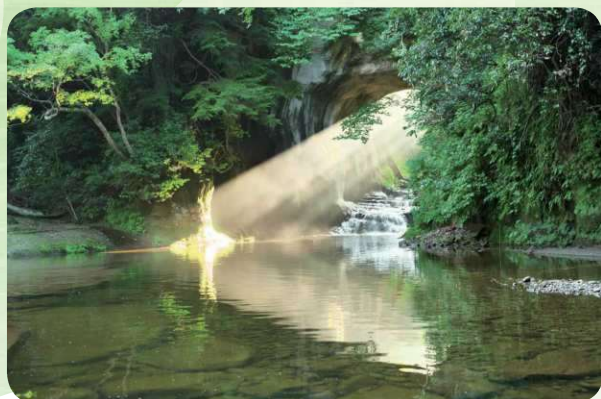
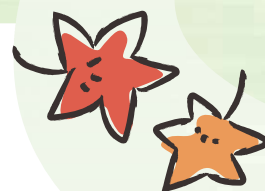
潮騒市場

海産物や特産品、おみやげショップや食事処が勢揃いしており、いでも賑わいを見せている市場。「プロが選ぶ土産物施設100選」に連続入選していて、房総の地酒、びわや落花生、伊勢海老・くじらを使った特産品や銘菓などなど、房総自慢のおみやげがなんでも揃っています。



房総美味しいもの屋 藤よし

地元で獲れた新鮮な魚のお刺身や煮付けが美味しいと評判のお店。房総・鴨川天津漁港から直送新鮮海の幸を堪能できます。おすすめメニューは、卵かけご飯と刺身を一緒に食べるという斬新な「金目鯛ぶっかけ丼」。気になった方はぜひ召し上がってみてください！



濃溝の滝

「亀岩の滝」とも「川廻しのトンネル」とも呼ばれる清流水流広場の滝で、SNSを通じて、まるでジブリの世界のような神秘的な写真スポットとして一躍有名になりました。話題になる以前は「河川トンネル」と通称される単なる穴場でしたが、今やツアー客が大型バスで押しかける房総ナンバーワンの観光地と言っても過言ではありません！

協力業者紹介

ダイニッセイは日頃、多くの協力業者様にお力をお借りしております。今回は、瀬田会社様、瀬田洋行様に御挨拶いたしました。

- Q1 ダイニッセイには、どのような形で協力いただいているのでしょうか。
- Q2 客観的に見て、ダイニッセイという会社はどんな会社ですか？印象を教えてください。
- Q3 最後に、ダイニッセイの皆さんに向けて、メッセージをお願いいたします！



株式会社 松鉄
代表取締役
まつざき しげる
松崎 茂さん

に聞きました！

Answer 1

貴社の社員として3年働き、現在下請け協力業者として独立させてもらいました。今も勉強させていただいています。

Answer 2

良い意味で従の無い会社だと思えます。福利厚生も充実していて、家族ぐるみで安心できる会社です。また、安全・技術共に最先端であり、加工材のまとめ方がとてもきれいで、会社の象徴とも言えると思います。

Answer 3

チャレンジ、トライを全面にバックアップしてもらえるので、意欲的に何でもチャレンジしてお互いに精進できればと思っています。一緒に働いていた時の恩は一生忘れません。これからも業界全体を盛り上げていきましょう！



なみ おか ゆき お
濤岡 幸雄さん

に聞きました！

Answer 1

自分は入社して間もない高齢者ですが、経験を活かせる仕事を与えてもらって感謝しています。

Answer 2

仕事が多い印象です。

Answer 3

これからも(株)松鉄をお願いします。



職長
なが やま かず き
永山 一樹さん

に聞きました！

Answer 1

もとは貴社で下積みからご指導いただき、その後(株)松鉄の独立に伴い、協力業者の一社員として微力ながら働かせていただいています。

Answer 2

とてもアットホームで、親は子を守るという精神の根付いた人情味溢れる会社だと思います。新たなことにも挑戦を怠らないアグレッシブさも感じます！

Answer 3

これからも切磋琢磨し、お互いにダイニッセイブランドを盛り上げていきましょう！細川大先生には日頃より大変お世話になっております。これからも、お酒に、釣りに、野球に、変わらぬお付き合いをよろしくお願いいたします。

作業の様子



フェルナンドさん



林 龍輝さん



大木 竜一さん



うえ むら ゆう き
上村 侑己さん

に聞きました！

Answer 1

協力業者の社員

Answer 2

千葉でも指折りの鉄筋業者だと思います。

Answer 3

お互いに頑張りましょう！



やま もと しげ あき
山本 繁明さん

に聞きました！

Answer 1

4年半前に貴社で2年半程お世話になり、今年の10月に(株)松鉄に入社しました。

Answer 2

とにかく話しやすい人が多く、皆さん元気があり、楽しく毎日のお仕事を頑張っている印象です。

Answer 3

毎日お勤めご苦労様です。ダイニッセイという看板をもっと大きくするために、無事故無災害で安全に勤め、日本一の鉄筋を目指しましょう。



現場の様子

HAPPY BIRTHDAY 11月生まれの方々



11/4
工事部

池田 誠さん



11/5
総務部

渡辺 知花さん



11/20
工事部

渡邊 拓也さん



11/20
工事部

池田 芳輝さん



11/24
工事部

徳家 敏浩さん



11/26
工事部

今田 歩さん



11/28
工事部

ユオンミン ユアさん